

1 情報収集の方法を確認

正確な情報を迅速に得るために、必要な情報源を確認しておきましょう。

- 防災行政無線（避難情報）**
気象特別警報、災害発生時のお知らせを放送。
内容を聞き逃した場合は電話でも確認できます。
TEL0897-56-6599
- NHKデータ放送（避難情報・気象情報）**
テレビ画面に災害情報を表示。
- 市安全・安心情報お届けメール、市ホームページ、市公式LINEなど**
避難情報や気象情報が確認できます。
LINE登録もこちらから▲



- 市雨量情報**
市内の雨量情報が確認できます。
- 愛媛県河川・砂防情報システム**
気象状況や河川カメラで現場の確認ができます。
- えひめ河川メール（愛媛県河川情報アラームメールサービス）**
黒瀬ダムの放流情報などを配信。
雨量・河川情報まとめページ▶



- 道路情報提供システム**
交通規制・道路気象情報、渋滞情報などが確認できます。
- 愛媛県内の道路情報**
日本道路交通情報センター TEL050-3369-6638
- 西条市内の国道11号・196号**
国土交通省松山河川国道事務所 TEL089-972-0034
西条国道維持出張所 TEL0897-56-1264
※国道11号（桜三里付近）は、連続雨量が300ミリメートルを超えると、通行止めを実施します
- 西条市内の国道194号および県道**
愛媛県道路維持課 TEL089-912-2720



2 災害リスクや避難場所を確認

ハザードマップや防災マップを活用し、自宅や職場など身近な場所の災害リスクや危険箇所、避難場所を確認しましょう。

避難場所やマップは市ホームページなどで確認できます



ハザードマップ・防災マップ▶



3 非常持ち出し用品を確認

人によって必要な物は違います。自分専用の持ち出し袋を作り、半年に1回は中身の見直し・詰め替えをしましょう。※3日分が目安です。さらに家には7日分の備蓄があると良いでしょう

貴重品

- ☐現金（要10円玉） ☐預貯金通帳
- ☐印鑑 ☐免許証・健康保険証など（コピー）

避難用具

- ☐携帯ラジオ ☐懐中電灯 ☐予備電池

清潔・健康のためのもの

- ☐救急セット ☐常備薬・持病薬 ☐タオル
- ☐携帯トイレ ☐着替え（下着含む）
- ☐マスク ☐消毒液 ☐体温計

非常食など

- ☐飲料水 ☐乾パン ☐缶詰め・缶切り
- ☐栄養補助食品 ☐あめ・チョコレートなど

その他

- ☐モバイルバッテリー ☐紙おむつ ☐生理用品
- ☐粉ミルク ☐液体ミルク（温め・調乳不要のもの）
- ☐家族の写真（はぐれたときの確認用）

4 土のう用砂置き場を確認

水害時の応急対策などで活用する土のう。いざというときのために、砂置き場を確認しておきましょう。

地域	砂置き場
西条	東消防署
	福武新田児童遊園 東側
	J A えひめ未来大町支所 東側
	玉津・飯岡・神戸・禎瑞・氷見分団蔵置所
東予	西消防署
	吉井公民館 南側教職員駐車場
	中城公園駐車場内（西部支所北側）
	吉岡分団第1部・第3部詰所横
	吉岡小学校 北側
	三芳分団詰所横
	楠河分団詰所横
	旦之上水防倉庫横
丹原	黒谷集会所 南方空き地
	丹原サービスセンター東側駐車場（駐車場の北西側）
	光下田蔵置所
	田野上方・北田野・石経・関屋水防倉庫横
小松	鞍瀬小学校跡地 入口西側
	小松分団車庫横
	石根水防倉庫前

雨が多くなるこの季節

知っておきたい 災害への備え



非常持ち出し用品の準備も忘れずに！

土砂災害や水害から身を守り、素早く対応するには、日ごろの備えと早めの避難を心掛けることが大切です。「避難」とは「難」を「避」けることであり、指定避難所だけでなく、親戚宅などで安全を確保する在宅避難も有効です。雨が深い季節を迎える前に、地域の災害リスクなどの情報を確認しておきましょう。

警戒レベル4までに全員が必ず避難を！

警戒レベル3・4が発令されたら、地域の方と声を掛け合い、安全・確実に避難しましょう。

警戒レベルと避難情報・避難行動

※身の危険を感じたときは警戒レベルに関わらず避難を
※必ずしも、段階的にレベル1から発令とは限りません

警戒レベル1・2

ハザードマップなどで自分がすべき行動を確認し、避難に備える

警戒レベル3 高齢者等避難

危険な場所から
高齢者などは避難

高齢者・障がい者・乳幼児などとその支援者、土砂災害警戒区域などに住んでいる方は避難

警戒レベル4

避難指示

危険な場所から
全員避難

速やかに安全な場所へ避難を。移動が危険な場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所へ移動

警戒レベル5

緊急安全確保

命の危険 直ちに
安全確保

すでに災害が発生している状況。命を守るために最善の行動を

▼ 気象庁からの気象情報 自主的な避難のための参考にしましょう

大雨・洪水注意報など

大雨・洪水警報など

氾濫危険情報・土砂災害警戒情報など

氾濫発生情報・大雨特別警報など

備え2 土砂災害の前兆現象を知ろう！

※資料提供 NPO法人土砂災害防止広報センター

土石流



- ①山鳴りがする
- ②雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ③川の流れがにごり、流木が混ざりはじめる

地すべり



- ①地面にひび割れができる
- ②沢や井戸の水がにごる
- ③斜面から水が吹き出す

がけ崩れ



- ①がけからの水がにごる
- ②がけにひびが入る
- ③小石がパラパラ落ちてくる

違和感を感じたら
早めの避難を！

県や市では、土砂災害の恐れがある箇所への対策を実施しています。詳しくは市港湾河川課にお問い合わせください。

備え3 ため池ハザードマップを確認しよう！

ため池が決壊した場合に備えて、ため池ハザードマップを市ホームページに掲載しているほか、市内各公民館に閲覧用として設置しています。浸水状況によっては、計画していた避難場所が使用できなくなることもあるため、状況に応じた避難が必要です。地域や家族で定期的に確認し、落ち着いて避難できるように備えましょう。

詳細は▼

